

第1回

旭区中宮・太子橋地域史づくり

ワークショップ・ニュース

平成19年5月28日(木)旭区役所において、中宮と太子橋のオリジナルの地域史をつくるワークショップを開催し、13名の方にご参加いただきました。

このワークショップは、地域史の作成を通じて、これまで積み重ねてきた経験等を活かした人材の育成、コミュニティのさらなる向上を目指すものと考えています。

大宮と古市を対象とした地域史づくりワークショップを約半年かけて行い、オリジナルの地域史が完成しました。

2年目の初日となる今回のワークショップでは、新しい参加者の方に地域史を制作した参加者自らがガイドを行い、昨年度の取り組み内容を紹介しました。そして、仮のグループ分けを行い、中宮及び太子橋について、知っていること、知りたいことを出し合いました。



●ワークショップの様子

<知りたいこと・知っていること>



- 太子橋の「橋」はどこにあった？
- 大川尻という船着き場があった。
- 豊里大橋と平田の渡し
- 地名の由来は？
- 太子橋のギザギザ町境はなぜ？
- 旧庄屋さん・お寺の方にお話を聞いてみては？
- 江野川、重誓寺、太子講、中公園のイチョウ・桜…など

次回、第2回ワークショップは、平成19年7月3日(火)に開催します。

本内容に関するお問い合わせは
大阪市旭区役所区民企画担当まで
tel06 (6957) 9734

大宮版と古市版の
オリジナル地域史が
完成しました！

ご協力いただいた
皆様ありがとうございました！

